

第1回 田布施地域の県管理河川における大規模氾濫に関する減災対策協議会

日 時：平成29年3月28日（火）10:30～11:30

場 所：田布施町役場 3階 議員控室

出席者：田布施町長、下関地方気象台長（次長代理出席）、山口県危機管理監（防災危機管理課長代理出席）、山口県柳井土木建築事務所長

【開催状況】



【決定事項】

- ・ 田布施地域の県管理河川における大規模氾濫に関する減災対策協議会が設立された。併せて、設立趣旨及び規約について承認された。
- ・ 協議会で掲げる5年間で達成すべき減災目標を『施設では防ぎきれない大規模水害に対し、田布施町、下関地方気象台及び山口県が連携して県管理河川の河川特性を踏まえたソフト対策に取り組み、「逃げ遅れゼロ」を目指す。』とし、目標達成に向けた取組を定めた。

【主な発言要旨】

- ・ 平成21年の豪雨で田布施川の支川である灸川が決壊寸前に至った際に避難勧告を出したが、果たしてそれが正解だったのか今でもわからず、今後、同じような状況になったとき、どうすればよいかという不安を抱えている。（田布施町長）
- ・ そのような逼迫した状況では、早い段階で避難勧告を発令されたのは正解であったと思う。（下関地方気象台次長）